

「住みたくなるまち日本一」を目指して



富谷市記者会見資料①

令和3年12月22日

保健福祉部

とみや子育て支援センター

担当：猪股

連絡先：022-343-5528

国内初承認

「ユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)実践自治体」

本市では、2018年10月に公益財団法人日本ユニセフ協会より、日本型子どもにやさしいまちづくりモデル検証作業自治体として委嘱を受けました。

子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)は、子どもの権利条約である4つの原則の内容を具現化する世界的な取組で、子どもとの距離が最も近い市町村が実践する事業に位置付けられています。

この事業の検証作業を2020年10月まで2年間続け、12月17日、日本ユニセフ協会との覚書を締結し、「ユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)実践自治体」として国内で初めて承認されました。承認を受けたのは、本市のほか、北海道安平町、ニセコ町、東京都町田市、奈良県奈良市の5市町です。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、記事に取り上げていただきますようお願いいたします。

記

【これまでの経過】

年月	内容
2017年1月	日本ユニセフ CFC 作業部会参加
2018年5月	富谷市 CFCI 推進庁内連携会議設置
2018年10月	日本ユニセフ協会より日本型 CFC モデル検証作業自治体の委嘱
2018年11月20日	富谷市子どもにやさしいまちづくり宣言
2020年10月	日本型 CFC モデル検証作業終了
2021年4月	富谷市総合計画後期基本計画に CFCI の視点を盛り込む
2021年12月17日	日本ユニセフ協会との覚書を締結 「ユニセフ日本型子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)実践自治体」として承認

※**CFCI** は、**Child Friendly Cities Initiative** の略で「子どもにやさしいまちづくり事業」を意味します。また、**CFC** とは **Child Friendly Cities** の略で「子どもにやさしいまち」となります。